

こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2023年9月②号



北区杉阪地域の盛り土2カ所の調査

5月、4ヶ月ぶりに、こくた恵二衆議院議員や一区予定候補の井坂博文氏と一緒に北区杉阪に調査に行きました。すると、盛り土がさらに進められていました。熱海のような大雨による土砂崩れが起きないか本当に心配です。引き続き、京都市に対策を強く求めています。



左写真は、鷹峯笹ヶ尾という地域の谷でした。その谷に、産業廃棄物を含む土砂をダンプで運び、盛り土され平地になった所です。

京都衆議院一区の予定候補に井坂博文氏

今期で引退を表明したこくた恵二衆議院議員の後継として小選挙区一区の予定候補に前市会議員の井坂博文氏と発表されました。さっそく、北大路タウン前で、比例予定候補の堀川あきこ氏も一緒に宣伝し、ご挨拶しました。



左から、こくた恵二衆議員、井坂博文、堀川あきこ、玉本なるみ市議

決算議会が9月20日より始まりました。

「昨年度・2022年度の決算がどうだったのか」を主に審議する議会が始まりました。市長が「毎年500億円の赤字ができ大変だ!」と福祉切り捨て路線に走り出したわけですが、2022年度の単年度の決算は77億円の黒字でした。削られた福祉を元に戻すように求めて、議論します!



気候危機 全国庁舎前アクション 前列右端が玉本なるみ市議

気象庁が今年の夏は統計開始以来、平均気温が最高だったと発表。真剣に温暖化対策に取り組むよう追及していきます。

つぶやき:上賀茂診療所の所長や医療法人葵会の理事長を歴任された医師の田中道明先生が92歳で他界されました。



先に逝かれたパートナーの三子さんも、北病院、中央病院の総師長として、地域住民の命を守り続けたお二人を心から尊敬し、その功績に心から敬意を表したいと思います。そして、お二人の意志を引き続き、地域住民の命と健康、暮らしを守るために頑張りたいと決意あらたにしています。

玉本なるみ

アンテナ

人間の尊厳を考える

高齢になり、できていたことができなくなること、個人差はあると言え、誰にも訪れます。援助するために介護保険があるわけです。そして、本人の意向にどれだけ沿えるかが問われます。2つの事例から考えさせられました。

一人はひとり暮らしで、生協の共同購入の日に、みんなでワイワイおしゃべりしながら、仕分けをするのが楽しかったという方の話です。高齢で、仕分けの作業が大変になってきているということで、ケアマネージャーさんが、ヘルパーさんに仕分けの作業を依頼する計画を立てることになりました。しかし、その方は楽しみが、なくなり残念だったと感じていました。最善の計画はヘルパーさんが本人を手伝う形で、生協の仕分けをするということだと思えます。しかし、限られた時間で仕事をこなすヘルパーさんに時間的余裕があるかというと、厳しいかもしれません。

もう一つ事例は、デイサービスに通う方の話です。健康チェック、入浴、昼食の後、参加者みんなで、何かを作ったり、輪になって風船バレーをしたり、レクリエーションをすることがあります。しかし、人によっては、静かに過ごしたい方もおられます。ただ、一人ひとりの希望通りのスケジュールを立てるのは、スタッフの数も限られていて、難しい場合が多くあります。

サービスに人が合わせなくてはならないのは、逆だと思えます。人間らしく生きることが保障する介護保険にしたいものです。

